



りゅう じん けい すけ
龍 神 啓 介



しみん
市民クラブ

スマート自治体推進の組織体制を

問 国はデジタル庁の設置を決定し、本格的にスマート自治体の実現に向け動きはじめた。津市においても、業務効率化、利用者のユーザビリティの改善を達成するため、専門の組織を構築するべきだと考えるが、どうか。あわせて、責任者としてこの分野の有為な人材をトップに据える必要がある。需要が高まるデジタル関連の人材確保についてもお願いしたいが、どうか。

国の動向等を注視し、今後検討していく

答 専門の組織を直ちに設置することは考えていないが、現在、三重県および市町と協議会を作り、さまざまな情報交換をしながら、また、民間事業者の支援を得たり、場合によっては有識者の第三者懇談会等も活用しながら情報化を進めており、今後の国の動向を注視し、検討していく。

人材確保については、ここ数年来、職務経験者採用で、デジタル関連に詳しいキャリアを持った人材も入庁しているので、このような職員を活用していくことも一つ。また、今後、こういった人材を責任者として登用していくかは、こういった組織にするかと併せて検討していく。

●その他の質疑・質問●

- 行政手続のオンライン化について
- ICT技術を使った業務効率化の現状について
- いわゆる「スマートシティ」を目指す意志はあるか
- 不当要求への対応策として内部規則ではなく、条例の制定を求める

など



▲県はデジタル社会推進局（仮称）を設置する方針



たき まさ ひろ
滝 勝 弘



にほんきょうさんどうつしぎだん
日本共産党津市議団

三重短大の遠隔授業で学生の受け止めは

問 三重短期大学ではコロナ禍で、遠隔授業が対面授業と並行して行われているが、当初は特に1年生がとにかく戸惑っていた。来年度を見据え、遠隔授業の状況はどうか。改善を考えたり準備していることはあるか。私も、直接十数人の学生から声を聞いたが、「集中が続かない」など遠隔授業の問題点が多く指摘された。大学がつかんでいる学生の受け止めはどうか。

慣れに時間を要したが、繰り返し視聴は便利

答 学生に対し、全科目の授業評価アンケートを実施しており、個々の授業の進め方等については、アンケート内容を教員にフィードバックしながら、引き続き授業の質の向上に努めている。学生生活での悩み、相談については、ゼミの担当教員等がオフィスアワー等を設け、寄り添い、ケアを行っている。

また、座談会を開催した際、学生から遠隔授業導入当初は慣れるのに少し時間を要したという意見があった一方、繰り返し視聴ができ、遠隔によるオンデマンド型の授業はありがたいとの意見もあった。来年度以降は状況を見ながら、できる限り対面授業を取り入れていきたい。

●その他の質疑・質問●

- 津市上下水道事業経営審議会について、何を、どのようなスケジュールで議論していくのか
- 三重短期大学で、卒業する学生の就職状況は、また就職指導はどのようにしてきたか
- 市民センター・会館の、コロナ禍のもとでの使用料減額を
- 公共施設の修繕の発注方法は
- 3月の監査結果報告の観点は



▲水道料金の値上げも含めて、審議会で議論がされている